

調査概要

- 実施日** 小学4・5年生…令和7年12月3日
中学1・2年生…令和7年12月4日
- 調査内容** ①教科に関する調査 ②質問紙調査
- 実施教科**
 - ・小学校（4教科）
国語、社会、算数、理科
（4年生は社会なし）
 - ・中学校（5教科）
国語、社会、数学、理科、英語

子どもたちの学習状況は
おおむね**良好**です

県が、小学4・5年生、中学1・2年生を対象に実施した学習状況調査の分析結果をお知らせします。詳しい分析結果については市のホームページをご確認ください。全国学力・学習状況調査（令和7年4月17日実施）の結果も掲載しています。
問合せ 教育研究所 TEL73-5178

調査結果

①教科に関する調査
平均通過率の合計

全学年で県平均を上回りました。（グラフ①）
※通過率：正答であった児童生徒の割合
※平均通過率：設問ごとの通過率を教科全体で平均した割合

県平均を上回った教科

※太字は5ポイント以上、上回った教科
●小学4年：国語、算数、理科

●小学5年：国語、社会、算数、理科

●中学1年：国語、社会、理科、英語

●中学2年：国語、社会、数学、英語

県平均を下回った教科

●中学1年：数学

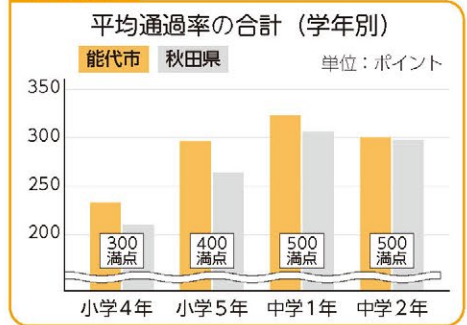
●中学2年：理科

概要

●小学校：平均通過率の合計は、13年連続県平均を上回りました。全ての教科で県平均を上回りました。

●中学校：各学年で、わず

グラフ①



かながら県平均を下回る教科がありました。

②質問紙調査

学習に対する意欲など

●「勉強が好きだ」と回答した小学生は、県平均を上回っていますが、中学生になるとその割合が減少し、県平均を下回っています。また、「勉強は大切です」と回答した児童生徒の割合は全ての学年で95%以上の数値となっており、80%以上の児童生徒が「学校の勉強がよく分かる」と回答しています。

●「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒の割合は、全

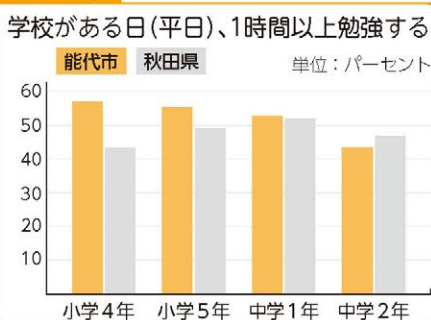
ての学年で、95%以上の数値となっています。各学校において、行事などを通して地域と関わる機会を設け、自分の行動が人の役に立っていると実感できる学習の充実に取り組んでいる様子が見えがえます。（グラフ②）

●「学校がある日（平日）、1時間以上勉強する」と回答した児童生徒の割合は、中学2年を除く全ての学年で県平均を上回っています。家庭学習の負担と捉えられないよう、各学校で、発達段階に合わせた取り組みを継続していることがうかがえます。（グラフ③）

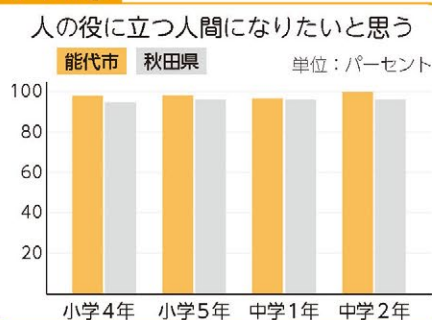
●授業でのICT機器の活用に関する質問項目では、全ての学年で県平均を大きく上回りました。

各学年で、タブレット、電子黒板などのICT機器を効果的に活用し、デジタルとアナログのよさを生かしながら、主体的・対話的な学習の推進が図られていることがうかがえます。

グラフ③



グラフ②



詳しい分析結果はこちらから